



### 燈火管制に爆弾投下 當日前夜の模擬演習

#### 警察署も消防組も總出の活動 全町民を擧げての緊張 我等の戦友に 慰靈祭

平町出身で日清日露の役に従軍した軍人から成る同町老兵會では来る十日の陸軍記念日に先き立つ九日午前十時松ヶ岡公園忠魂碑前に於て同役の戦死病歿したる町内出身戦友の爲め臨時慰靈祭を執行し祭式を終つて相會する當時の勇士の懇親會を催すと

来る十日の陸軍記念日に於ける平町では三十周年を迎ひて特に意義ある催に非常時局に際しての決心を喚起すべく老兵會、郷軍分會、青年團を初め各種團體の外に商業學校生徒を加へて奉天戰役模範の市街演習をなすべく準備に忙殺されてゐるが九日夜の演習には平町に於ても之れに参加し軍隊と力を協せて警備警戒に當り町消防組では總出動を以て空襲爆弾投下の萬一に備へて町内二ヶ所に爆弾の爲め火災を起した消火に活動の一方これより先き二回に亘つて約二分間程の燈火管制を試みる等十日午前十時頃まで戦争そのまゝなる各種の戰時的催に町民を擧げて緊張せしめられると

### 平町の片倉製糸

#### 上簇改良に大馬力 四十五萬組のマブシ固めを 總費二萬七千圓で完成

平町の片倉製糸では二百組を越える特約養蠶組合に對する指導に努め先き頃莫大な費用を投じて産繭改良評會を編成したが今回更に上簇改良實

|     |   |
|-----|---|
| 休日  | 日曜  |
| 第一月 | 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百 |

### 待望の平小鐵道線 繰り上げ建設決定 昨日鐵道會議で 今年から四ヶ年繼續施行

待望の平小鐵道線は十年から愈々眼工する事に決定今年度は三萬圓の豫算を以て豫定線の決定並に測量をなし來年度から土地買収に移り着工の豫定であつたが東北振興調査會からの申請により五、六兩日開會された鐵道會議に付議され結果平小鐵道建設年度繰り上げ案は兩場一致で通過した即ち總額百四十四萬三千圓より十年度着工十三年度完成の豫定を以てその支出割合を次の如く改訂するものである

### 四倉水道計畫 具体化 青年總集會

明日町會招集  
四倉町に計畫中である上水道  
今七日午前十時から平町集樂

### 平町の片倉製糸

第一年度十萬圓(今年度)  
第二年度三萬圓(今年度)  
第三年度三萬圓(今年度)  
第四年度三萬圓(今年度)  
以上の如く改訂の結果今年度は實地測量路線の決定と同様に敷地の買収に着手來年度早々本格的建設工事に取りかかる事になつたもので此の繰り上げ決定により平、小名濱兩町は勿論關係方面は非常な

### 座講識常

相場用語の下放(したばなれ)は前相場より飛放れた安値、下這ひ(したばし)は相場が低い所に於て騰貴しないこと、下這り(したあほり)は相場を落す爲めに賣りに出ること

### 四倉の定置漁業 本年は三個所に 去る四日から準備に着く

四倉漁業組合の地先權に毎年春季から開始される定置漁業は本年も前年の如く青森縣古町の當業坂本氏により遠近二ヶ所の角網を敷かれるので去る四日同氏の郷里から來着した水夫等に準備中であるが本年はこれと同時に同町の長谷川長太郎氏外五名の共同經營で落網を張られる管で右三ヶ所に漁獲される鮮魚類を毎日二回づつ陸揚げする爲め盛漁期に同工事中の狭い築港は相當の混多きを見るであらうと

### 温泉浴場に仁王立 刺身庖丁で自殺 家人付添ひて保養中の 精神異状者の悲惨な死

内郷村大字鐵工職鈴木益治(三三)は昨六日午後一時頃同郷泉村下川温泉泉郷で入浴中突如同家の妻處から刺身庖丁をもち出し流し場で仁王立し自殺を企て鮮血に塗みれて前記の自殺を遂げたもので苦悶してゐるのを家人が発見大騒ぎとなり應急手を加へたが間もなく絶命した自殺の原因は益治は二ヶ月程前突如石城郡田人組合村では来る十

### 拾遺歌中題詞の「は」は 現今の湯本三町に懸く 「飯坂温泉元湯の瀟湖に強引、 建碑せるは無稽、不當の極み」

且つ湯本町の小字三函は、の行衛は不詳であるが、多分延元中、陸奥大介兼領守大將軍北畠顯家卿の武將廣橋經泰官親房卿と共に或は卿の後を常與海道の佐竹、相馬二大追うて南山に歸還し、後村上凶賊に對峙せんとて、此處に帝に終始勤王を全うしたと思ふ城を築き、凡そ興國元年迄はれる。

### 弓道階級試験

四月三日平署で  
武德會平支部では来る四月三日午前九時から平署構内支部弓道場に於て弓道の階級試験を行ふ事になつた尚同支部では受験者のため特に九日午前九時から十日まで二日間互に準備講習を開催するが講師は審査員大平敏士である一般からの受講を希望してゐる

### 靴を騙取 平署に檢舉

内郷村大字白水農大和田定吉(三三)は平町二丁目靴商松本磯治さんから靴三足代三十一圓を巧みに騙取した事發覺七日平署に檢舉された

### 納屋で老爺 猫自殺 生活難から

川前村大字川前高橋榮太郎(三三)は平町二丁目靴商松本磯治さんから靴三足代三十一圓を巧みに騙取した事發覺七日平署に檢舉された

### 冷害防止座談會

石城郡田人組合村では来る十日から十日午後十時から平町集樂

### 磐中卒業 今日舉式

縣立磐城中學校第三十五回卒業證書授與式は今日午前十時から同校講堂に於て舉行小椋山校長から今年卒業生百八十三名に卒業證書を優等生山崎研治、根本善一郎、高階二郎、増尾克善、渡邊四良の五名に褒賞を授與、町村長支會長青沼平町長、同窓會長關内正一氏の祝辭あり閉會

### 冷害防止座談會

石城郡田人組合村では来る十日から十日午後十時から平町集樂

### 冷害防止座談會

石城郡田人組合村では来る十日から十日午後十時から平町集樂

### 冷害防止座談會

石城郡田人組合村では来る十日から十日午後十時から平町集樂

# 産業方面

## 蠶家に好適 簡製炭法 (上)

郡司本縣農林技手の考案

桑園整理改植及び混作のために掘り起した桑樹の廢物利用に簡單な伏燒式製炭法が本縣農林技手で河沼郡野澤町に駐在する郡司氏に考案され同地方町村の養蚕實行組合各所に講習會を開催し優良なる指導成績を収めてゐるので縣に於ても獎勵されてゐるが講習會での製炭成績は一歩當り百貫餘を得て炭の性質は養蚕用には最好適と云はれて居り蠶家に於ける木炭自給にも大なる助かりで木炭の時價を一貫百十六錢と見て一反歩の掘取り桑樹から約十六圓の炭を生産し得る、

この「伏燒式製炭法」は普通の製炭法とは異なり大きな炭を築かなくともよく稍々平坦な地面に炭材を積積とする謂所被土法を用ふるのが特徴で炭材の性質上から自然一尺内外の小切れとなる點は免かれずそれが缺點と云へば缺點だが廢物利用に余儀なきもので從來の土炭に比すれば二割乃至三割の増收を示してゐる此の製炭法の大略を上げれば次の如くである、

床の造り方、地盤は平坦地ならばそのまゝ傾斜地ならば山の側面に併行するやうに開鑿して水平に地均しをする、巾は炭の長さに対応して適當に定める、側へば炭材の長さが三尺内外であるならば之れから一尺位廣く

地盤を形とりその兩側に二尺廻り位の丸太材で椽をつくる、窯底の奥行きは長さは七尺以上二間でも三間でもよく或は四間でも限りなく塲所に應じて適當に按配する、

## 牛も豚も優良品の自慢

平町 田町  
肉の御 三三三 屋  
用命は



|      |     |     |     |     |     |     |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| しづかに | 食事に | 出る  | 来る  | 来る  | 来る  | 来る  |
| 正しい  | 正しい | 正しい | 正しい | 正しい | 正しい | 正しい |
| 酒場   | 喫茶  | 食堂  | 酒場  | 酒場  | 酒場  | 酒場  |

平町 田町  
レストラン サロン  
電話三五二

一、本科 五拾名 二、裁縫専修科 百名  
三、専攻科 三拾名 四、師範科 貳拾名  
五、本科裁縫専修科 二學年補缺若干名

文部大臣 藤田女學校 募集  
願書受付三月廿一日まで  
詳細は學則請求のこと  
平町 田町 (電話三二八番)

産科 婦人科 長木村寅次郎  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥局 藥劑師 玄蕃彌一

平町新川町九一  
入院隨意 木村病院  
病室完備 電話一六四番

## 新裝 カクニ石鹼 發賣

品質優秀 價格低廉  
大衆本位 主眼ト  
シテ生シテ弊店自  
慢ノ石鹼デス.....  
是非御愛用ヲ.....

1ヶ.....10錢  
半打.....50錢

● 美觀箱入  
● 贈答用向

ツルヤ 電話一四〇

新設、電話二二二番  
何卒御利用の程を.....  
平町紺屋町二一

上原家政婦會  
電話三五二

三十回生徒募集  
非常時の女性に促す  
産婆看護婦を御選み下さい  
それには成績のよいと定評のある  
婦人職業の近道に

平南町 産婆看護婦學校へ  
申込み成るべく早く  
▲新學期を開始は四月八日より

平産婆看護婦學校  
校長 清野キヨ子  
(電話三〇七番)

煙突は 朝日  
石鹼セメント製  
朝日煙突  
煙突は 朝日  
石鹼セメント製  
朝日煙突

## 目科療診

一、齒科 一般  
保存科、補綴科、繼齒架工科、  
齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、  
二、口腔外科  
レントゲン科

院長 日本齒科 中野 憲次  
副院長 日本齒科 西川 誠  
日本齒科 醫學士 松月堂向ひ 電話五〇九番  
平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

入院 應需  
明雲堂眼科醫院  
平驛前 電話六六九番

好評 たる各種優秀藥  
大衆解母劑  
カクレー (三十三日分) 定價一圓  
強力驅毒劑  
スピロイン (定價三圓) 定價十圓

平町五丁目角  
特約販賣店 山野邊藥局

鼻の諸病 快鼻湯 有効保證

本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め種々の外用藥並に内服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの禮狀が各地から参つて居ります

効能 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻背灣曲症、並に中耳炎に神効の實證を受く

(快鼻湯) 製劑販賣元 水野藥局  
磐城平町一丁目 電話六九九番  
振替口座仙台八八七六番

石炭 コークス 炭 水野石炭店  
平町郵便局通り 電話二九九番

安田系統の帝國海上  
帝國海上火災保險株式會社

平代理店 關内 正一  
電話一六番  
事務取扱者 阿部助次郎